

1. 提案の背景④

○ 一体型で実施する場合、非効率な人員配置

(1) 別々で実施する場合

放課後児童クラブ
40人に対し
職員2人

放課後児童支援員

補助員

子ども

安全管理員

教育活動サポート

子ども

(2) 一体型で実施する場合

放課後児童支援員

補助員

子ども

安全管理員

教育活動サポート



人員基準が緩和されない

1・提案の背景④

○一体型で実施する場合、**非効率な人員配置**

- ・現行では放課後児童クラブに、原則2名の配置が必要。
放課後子供教室は適宜配置が必要。
- ・一体型に行う場合（同じ場所、同様のプログラム）に、それぞれ人員を配置することには極めて非効率。

1. 提案の背景④～清里小学校の場合～

放課後児童クラブ		放課後子供教室			児童数	
放課後児童支援員	補助員	コーディネーター	教育活動サポーター＝安全管理員	地域ボランティア	(うち、放課後児童クラブ利用児童数[])	
9月5日	1人	2人	1人	3人	2人	28人 [13人]
9月12日	1人	2人	0人	3人	1人	30人 [14人]
9月23日	1人	2人	1人	3人	0人	28人 [14人]
10月13日	1人	2人	1人	2人	1人	29人 [16人]
10月21日	1人	2人	1人	3人	0人	31人 [15人]
10月24日	1人	2人	1人	3人	2人	31人 [15人]

子ども30人程度に大人7～8名程度を配置

1. 場景の背景⑤ 事業者としての声

- 放課後児童クラブは、利用児童おおよそ40人まで職員2人で対応できるから、同じように**一体型**の場合にも**職員2人**で**対応できたらいいのに**・・・
- 放課後児童支援員も教育活動ナボーターも足りなくて、シフトを回すのが大変。
- 支援を要する子どもを一体型の放課後児童クラブと放課後子供教室で受けれる際には、職員を加配したい**が、人材不足で加配できない。実態に応じて少ない職員数で運営できるようになれば、**その分子の人才を加配が必要な一体型の放課後児童クラブと放課後子供教室で配置**できるのに・・・

1・提案の背景⑤

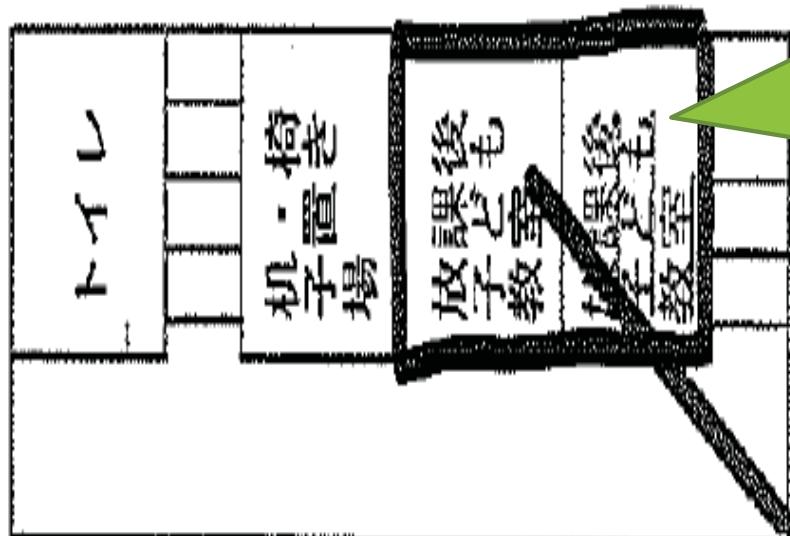
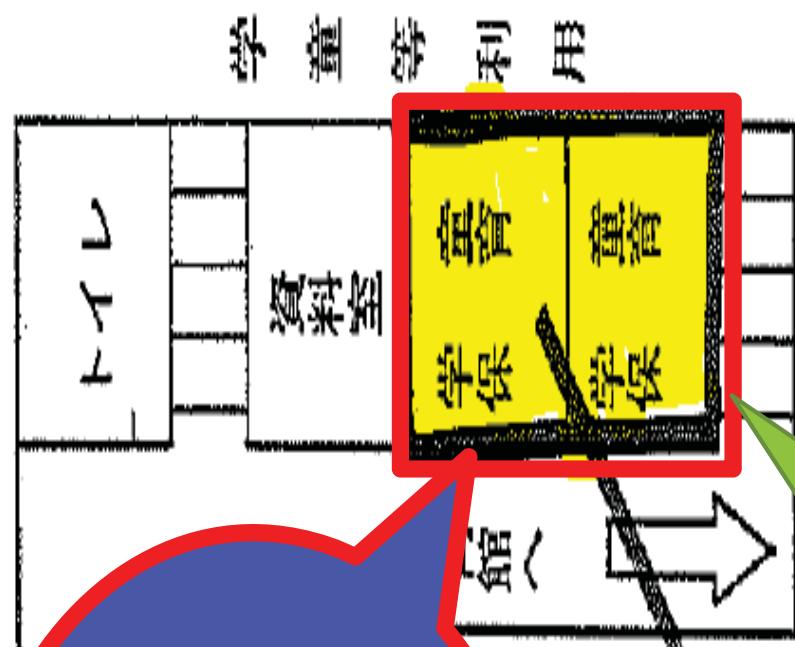
○放課後児童クラブと放課後子供教室に通う 放課後児童の声

- ・僕たちにとつて、親が共働きだと家(にいな)いひとが関係ないよ！
- ・みんなで一緒に遊べる方が楽しいよ！
- ・何で別々で遊ばなきゃいけないのか分からぬないよ。

2. 現状

(1) 小学校の校舎内で両事業を実施

一體的に
実施する際
に使用



放課後児童クラブ



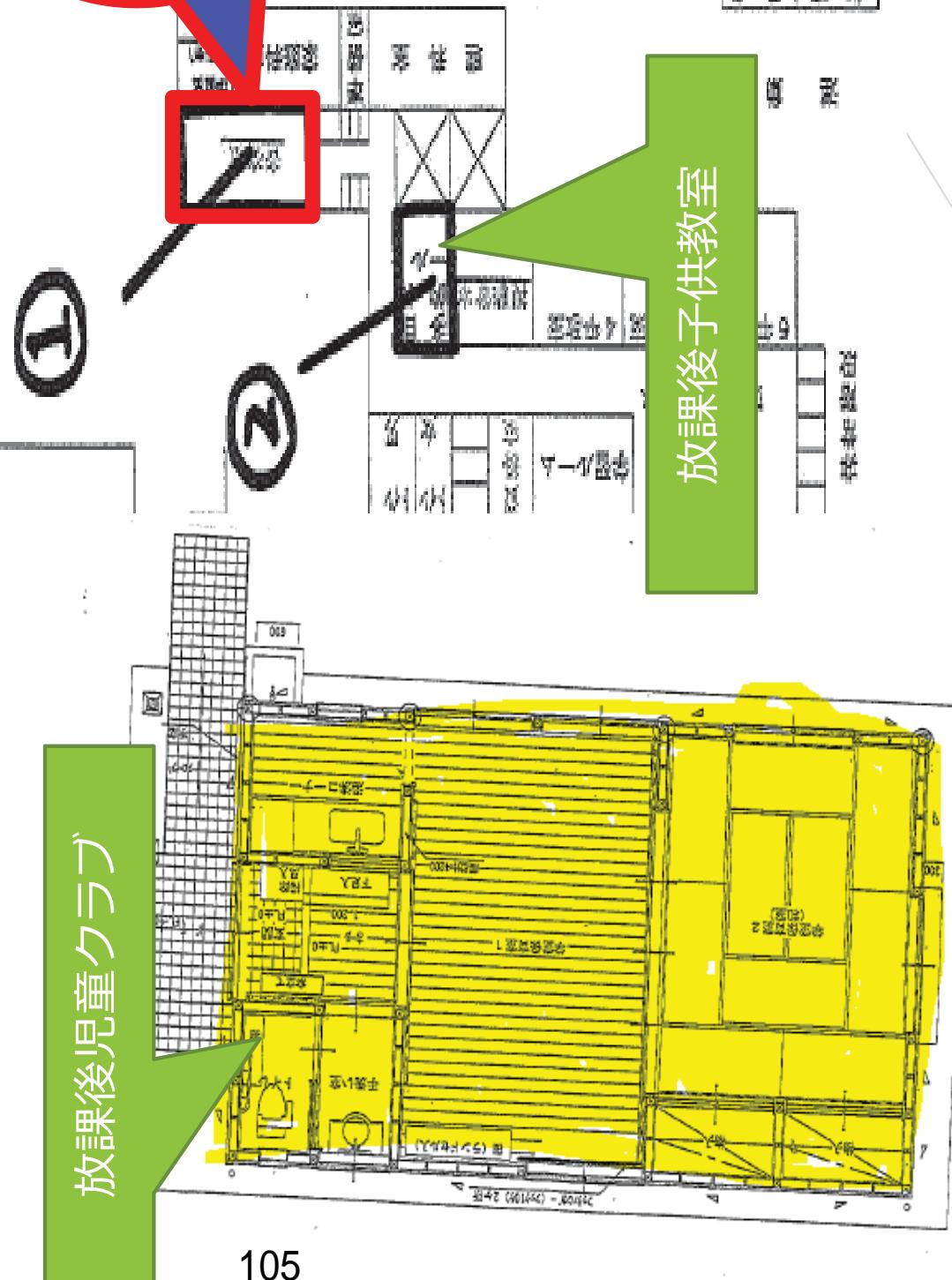
放課後子供教室



2. 現状

(2) 小学校の敷地内(こ放課後児童クラブ)の専用施設がある場合

放課後児童クラブ



一
体
的
に
実
施
す
る
際
に
使
用

1

2

一
体
的
に

時
間
制
度

時
間

放課後子供教室